

農業



弟子屈町で育てたイチゴ「摩周ルビー」を皆さんへ届けたくて…

株式会社オリエンタルランド 弟子屈農園

お問い合わせ

Tel 015-486-7411

HP : <https://www.castingline.net/special/farm/>



※農園採用
ページ

北海道の恵まれた環境と温泉源は 弟子屈農園の宝物です

弟子屈農園は、イチゴの生産を始めて5年が経ちました。当初の目標は、千葉県テーマパークへ365日切れ目なくイチゴを届けることで、それには季節を問わずイチゴを生産することが必要でした。弟子屈町は、夏の冷涼な気候と冬の温泉源を活用したハウスの暖房が実現できる環境で、私たちの目標を後押ししてくれる場所です。今ではこのイチゴが「摩周ルビー」と呼ばれるまで成長し、弟子屈町のみなさんはもちろん、日本のあらゆる場所で喜んでいただけるようになりました。これからもイチゴ栽培を通じて多くの方が笑顔になってもらえるようにおいしいイチゴを作り続けていきます。



会社概要

法人名：株式会社オリエンタルランド
〒088-3464
北海道川上郡弟子屈町サワチサップ3-5

創業年：2016年 ※弟子屈農園の設立年
代表者：代表取締役社長(兼)COO 吉田 謙次
従業員数：18名



一言PR 時間帯責任者 中山 花菜美

私たちが大切にしていることは『思いやりの心』です。イチゴを食べてくれる人の笑顔を思い描きながら栽培をする他にも、一緒に働く仲間に対しても、相手の立場に立ったコミュニケーションを心がける文化があります。弟子屈農園には20代から60代と幅広い年代の方が働いていますが、この思いやりの文化が良きチームワークを生み、和気あいあいとした雰囲気を作り出しているんだと思います。気候変動により、近年では北海道も夏の暑さが厳しく通年栽培の難しさを感じていますが、美味しいイチゴをたくさんの方へお届けできるように、これからもワンチームで挑戦し続けていきたいと思っています。



▶ 一粒一粒丁寧に手作業で

イチゴは、苗を植えてから3か月で収穫できるようになります。主な仕事は、収穫の他にも葉かきや摘果、そしてサイズ毎に仕分けをする選果がありますが、どの仕事も手作業で丁寧にしています。私たちがまごころ込めて作ったイチゴは、弟子屈町内のレストランや道の駅で見かけることができますので食べてみてください。



▶ チームワークがポイント

私たちは、仲間の笑顔を決やさないように、「GOOD JOB活動」を実施しています。良い行動をした農園スタッフへ、上司が「GOOD JOBカード」にメッセージをしたためて、直接手渡しをして褒め称えます。カードをもらったスタッフからは「認められて本当にうれしかったです。」と感想を多くもらっています。



▶ 温泉源が大切な鍵

弟子屈町の豊富な温泉源が私たちのビジネスの鍵です。冬場は地下から温泉を汲み上げて、イチゴのハウス温室空調用に利用します。次にその温室空調設備を介した温泉を2次利用としてイチゴ苗の培地を温めます。3次利用としてハウス屋外の融雪用として利用し、温泉の高い温度帯から順次無駄なく温泉熱を利用するシステムになっています。

